

発行所  
**石川県保険医協会**  
 〒920-0902 金沢市尾張町2丁目8番23号  
 太陽生命金沢ビル8階  
 ☎(076) 222-5373 番 FAX (076) 231-5156 番  
 URL <http://ishikawahokeni.jp/>  
 編集部E-mail; iskw\_sugino@doc-net.or.jp  
 発行人 西田直巳  
 印刷所 ソノダ印刷株式会社  
 購読料 1年間 5,000円 (〒共)  
 (※本紙の購読料は会費に含まれます)

# 石川保険医新聞

## 主な記事

- 2面 医療研究集会・演題募集
- 3面 個別指導体験記
- 4面 人体の不思議展を考える集会
- 5面 訪問歯科診療ネットワーク
- 6面 ザ・公衆衛生 (第15回)
- 9面 酒蔵見学会 (鹿野酒造)

今月の会員数/1,032人(医科732人・歯科300人)



歯科から医科に発信することを目的に開かれたよろず勉強会  
 今後シリーズ化が予定されている (2月3日・金沢都ホテル)

第十五回「なんでも学術! なんでも回答? よろず勉強会」

## 顎関節症、口腔内知覚異常など 医科・歯科関連疾患について

理事 三宅 靖(金沢市・内科)

第十五回「なんでも学術! なんでも回答? よろず勉強会」が、二月三日金沢都ホテルで開催されました。今回は、金沢市内で歯科医院をご開業の岡部孝一先生にレクチャーをお願いしました。

岡部先生は、金沢大学附属病院、石川県立中央病院の歯科口腔外科にそれぞれ十年間勤務され、その豊富な経験を踏まえて「医科・

顎関節症の関連疾患について」という演題でお話しいただきました。

講演内容は、顎関節症、感染性心内膜炎との関連、歯周病の感染症、歯痛と三叉神経痛、下顎骨骨折、顔面神経麻痺、血液疾患との関連、口腔内知覚異常など多岐にわたり、それぞれについて自験の症例を中心に、大変に分かりやすく説

ともすべては紹介しきれませんが、本紙二面に講演要旨が掲載されていますので、ぜひ、ご一読ください。

講演後の質疑応答も大変

活発なものとなり、カルシウム拮抗剤と歯肉腫脹、また、ビスフォスフォネート系薬剤を投与されている骨粗鬆症患者さんに対する抜

歯に伴う顎骨壊死に関する質問が数多くありました。今後当協会では、歯科から医科へ発信するという加え、保険医協会ならではの企画

をシリーズ化していく予定です。ですので、できるだけ活用するには英語の壁が高いが、それでも奮闘を振り絞って参加してみたいところ、瞬時に世界中の人々とコンタクトが取れ、その活用次第ではムバラク政権を転覆させるパワーも秘める優れモノと実感できました。

海外ニュースへの対応はともかく、国内の医療・社会保障関連に関する判断においては、新旧両方のメディアに由来する情報よりも自身の体験に基づく直感を優先しても良いと感じる。ムバラク大統領一族の長期にわたる私的な支配を不合理と感じ、政権打倒を訴えたエジプト国民の蜂起は生活や体験に基づく直感的憤りから生まれたと信じるからだ。

## 第16回 日ごろの疑問の解決のために

### なんでも学術! なんでも回答? よろず勉強会

#### メインテーマ 日常診療における糖尿病治療とインスリン導入

- 講師** ながい内科クリニック・院長 **ながい 幸広** 先生
- とき** 2011年3月23日(水) 午後7時半～午後9時
- ところ** **金沢都ホテル 5階 能登の間** (JR金沢駅東口正面)
- 対象** 保険医協会会員 (参加は無料、定員は先着30人とさせていただきます)
- 申込み** 保険医協会までお申し込み下さい

主催: 石川県保険医協会  
 電話:076(222)5373 FAX:076(231)5156

## 第7回 食育講演会

### 口腔から始める 心の育成

**講師** **犬井 正氏**  
 柏崎市 犬井歯科クリニック院長  
 柏崎市二田小学校 学校歯科医

**とき** 2011年4月3日(日)  
 午前10時～12時半

**ところ** **金沢都ホテル 5階 加賀の間**  
 (定員100人)

**対象** 歯科医師、医師、会員医療機関のスタッフ、食育関連職種の方など

**参加費** 無料ですが、必ずお申し込みが必要です  
 TEL 076-222-5373

主催  
**石川県保険医協会食育プロジェクト**

## 医心凡語

日ごろ、未体験・不案内分野に関する膨大な情報に接しながら生きていくのが、一応、対立する双方の考えを謙虚に受け入れるスタンスで臨むことになっている。しかし、海外のニュースのような場合は途方に暮れることが多い。エジプトのムバラク大統領一族が圧政を敷くことで年間国家予算を越える海外資産を蓄財していたとの報道に触れても自分では確かめようがないのだ。

現在、さまざまな新しい情報発信源が誕生したこともあり、信憑性・公平性にいささか疑問を感じる大マスコミからの情報を補填しようというインターネット上のいくつかの媒体に試みた。話題のフェイスブックも十分に活用するには英語の壁が高いが、それでも奮闘を振り絞って参加してみたいところ、瞬時に世界中の人々とコンタクトが取れ、その活用次第ではムバラク政権を転覆させるパワーも秘める優れモノと実感できました。

海外ニュースへの対応はともかく、国内の医療・社会保障関連に関する判断においては、新旧両方のメディアに由来する情報よりも自身の体験に基づく直感を優先しても良いと感じる。ムバラク大統領一族の長期にわたる私的な支配を不合理と感じ、政権打倒を訴えたエジプト国民の蜂起は生活や体験に基づく直感的憤りから生まれたと信じるからだ。

第15回

# なんでも学術! なんでも回答? よろず勉強会

講演要旨(講師抄録)



## 医科・歯科関連疾患について ～病院歯科勤務の経験から～

講師 おかべ歯科医院院長 岡部 孝一先生

石川県立中央病院、金沢大学医学部歯科口腔外科での勤務で得られた経験を元に、医科と歯科との連携の重要性を述べた。

顎関節症は、関節雑音、関節および咀嚼筋の疼痛、開口障害を三大症状とするが、時に診断が困難な場合がある。薬物療法(筋弛緩剤、鎮痛剤)、バイトプレート療法が基本治療となる。上関節腔洗浄で時に劇的に改善をみる時がある。

感染性心内膜炎患者に対する歯科治療、特に観血的処置においては、医科から歯科へはリスクの度合いを、歯科から医科へは行う口腔内処置の内容を情報提供する必要がある。ハイリスク患者への歯科における予防法、歯科治療時の抗菌予防法について述べた。

口腔内の外用薬としては、ケナログが頻用されるが、アフタなどの小潰瘍にはアフタシールが、扁平苔癬などにはサルコートが有用である。

菌性感染症は時に重症化し、抗菌薬の点滴投与が必要となる。主な原因菌は口腔レンサ球菌と嫌気性菌である。半減期の長めのセフェム系抗生物質は第一選択となること、鎮痛剤、経口抗菌薬との併用時の留意点について述べた。

三叉神経痛は、時に歯痛との鑑別が困難である。両者の鑑別点について述べ、脳外科手術(微少血管減圧術)により疼痛が著明に改善した一症例を呈示した。



講師の岡部孝一先生



医科歯科一体の保険医協会ならではの内容で開かれた第15回よろず勉強会(2月3日・金沢都ホテル)

下顎骨骨折において関節突起骨折は頻度が高く、介達骨折として発生するので時に診断が困難である。特に、小児に発生する関節頭縦骨折の診断にはCTが重要である。

病院歯科で取り扱う特発性顔面神経麻痺の半数は、歯科医院からの紹介患者である。歯科医院に通院中に発症、他の口腔内症状が前駆症状となった、歯科治療後に発症、偶然歯科医が発見など、直接の因果関係はないが、歯科との関連性が認められた。患者に対する十分な説明と早期に専門医療機関への紹介が重要である。

主に出血などの症状が契機となり診断された血液疾患(特発性血小板減少性紫斑病、急性骨髄性白血病)、口腔内粘膜の知覚鈍麻を契機に発見されたまれな頭蓋内疾患(Tolosa-Hunt症候群)を症例呈示した。歯科と血液内科、神経内科との連携の重要性を述べた。

事前質問に対しては、インプラント治療における合併症としては、神経、血管損傷、感染症などが、まれながら起こりえる、口腔乾燥症の原因と対処法、骨粗鬆症における歯周病のリスクの増大、ビスホスホネートの副作用としての骨髄壊死の病態について述べた。

第26回 保団連医療研究集会

メインテーマ

# 医療再生

日時/2011年9月17日(土)  
18:00~21:20

9月18日(日)  
9:00~15:30

会場/熊本全日空ホテル  
ニュースカイ  
熊本市東阿弥陀寺町2  
TEL 096-354-2111

9月17日(土)

主催者挨拶 18:00~18:10

住江 憲勇 保団連会長  
吉住 眞 熊本県保険医協会会長

記念講演 18:10~19:40

「広がる貧困と医療に求められること  
—医療への期待と医師の自律—」

宇都宮 健児 日本弁護士連合会会長

レセプション 19:50~21:20

9月18日(日)

分科会・ポスターセッション 9:00~12:00

- 第1分科会「在宅医療・介護」
- 第2分科会「医科診療の研究と工夫」
- 第3分科会「歯科診療の研究と工夫」
- 第4分科会「医科歯科連携した研究と日常診療の工夫」
- 第5分科会「公害・環境、医学史」
- ポスターセッション

シンポジウム 13:00~15:30

- 市民公開シンポジウムI/「医療連携の光と影」
- 市民公開シンポジウムII/「子どもの虐待」
- シンポジウムIII/「医療安全—診療所におけるヒヤリハットの現状と効果的な取り組みを考える」

主催/全国保険医団体連合会 主務/熊本県保険医協会

ただ今、演題募集中 ~第1次締切4月30日~  
詳しくは、石川県保険医協会(076-222-5373)までお問い合わせください。

# 寄稿

## 個別指導体験記

水毛生 直則 (能美市医師会長)

昨年三月に岳父が他界し、小生が医院を継承したが、開設者の変更に伴い、法令に従って十一月に新規の個別指導を受けることになった。

当日の指導の際、問題となったのは、主として在宅患者訪問診療料の算定についてであった。訪問診療の計画がカルテに記載されていないと指摘され、算定できないので診療費を自主返

還するように言われた。そもそも「自主」返還を半強制的に行わせるというのは、恐れ入った話であるが、どのように記載すれば算定要件を満たすことになるのか、誰でも知っていると言われたので、後日複数の医師に尋ねたが、それぞれ意見が異なっていた。指導に当たるとして見解が異なる、恣意的に解釈され、異なるので、文書で明らかにしては地域医療の崩壊を促進する可能性もあり、今後は避けるべきであると強く申し入れた。

示するように地方厚生局へ伝えたいが、ケースバイケースであり、できないと言われた。結局、それなりこのように記載すれば算定要件を簡単に書くようになるとの返答であった。明確な基準があるとは言い難いのに、些細な瑕疵を指摘して自主返還を求められている。すなわち指導・監査の「検査機能」を強化し、減を目的として、地方厚生局の「格差を是正し平準化を図る」として、地域の事情や医師会との信頼関係を無視

# 論持

国は、増大する介護保険の給付費を抑制するべく、平成十八年四月より介護予防制度を導入した。その施策の延長

あつたはずだ。ところが、国の制度設計は、ひたすら財政のみを論点が注がれ、本音と建て前は乖離する一方である。増大する一方の要介護の方たちの人権と生活をどう保証し、現実との

定審査の不備を少しでも改善し、介護の現場であえぐ利用者と介護スタッフを救いたい。それが私たちの切なる願いである。コンピュータプログラムが算出する数字は、実際の介護時間を反映していない。介護認定審査会に参加する一員として、率直にそう感じる。それは診療の現場で目にする利用者や要介護度とのずれ、そのものである。プログラムが自動的に打ち出す要介護時間はブラックボックスに包まれ、さまざまファイ

## 人権保障のための介護認定を 必要な介護サービスの提供が前提 介護認定ソフトに惑わされないために

大きな社会実験である介護保険制度を、どういう方向へ導くべきか。日々の生活において、介助を必要とするすべての人々に、必要なサービスの提供を！

ギヤップをどう埋めるか。難問がわれわれの目の前に横たわっている。そもそも、介護保険制度は、家族介護を前提とした一昔前の日本社会を想定し、制度設計さ

りある社会資源の中で、できる限り公平に資源の分配を行うことである。重ねて言うが、それは現実の施策を良しとすることでは決してない。日々、日本のどこかで開催され続けている認



清水巍 編著  
A5判/並製/64ページ  
合同出版・2010年12月発行  
税込価格:1,000円

## これでわかる喘息とその合併症のお薬ハンドブック

清水 巍 編著

昨年末に喘息治療の大先輩の清水巍(しみず たかし)先生が、『これでわかる喘息とその合併症のお薬ハンドブック』を上梓されました。

最近では、医療機関や調剤薬局で薬剤情報を出すことが当たり前のようになり、患者さん自身が「自分がどんな種類の薬を使っているかまったく知らない」というようなことは少なくなりまして。しかし、時としてあまい知識となってしまう場合もあり、さらに自分の使っている薬以外にどんなものがあるかとい

医療を提供する側と患者さんとのよりよいパートナーシップを構築するには、情報の共有は不可欠なものです。この意味で本書は、医療を提供する側にとっても患者さんにとっても、まさにそのニーズにこたえるものであります。

## 新刊案内 患者と医師との 情報の共有のために

理事 三宅 靖(金沢市・内科)

うことに関する情報は、なかなか得にくい状況です。

本書では、喘息とその関連疾患の治療薬は薬効別に、とても見やすい図解付きで網羅的に紹介されています。各種の喘息治療薬のメリット、デメリットはもちろん、剤形や吸入デバイスによる違いなどが分かりやすく示されています。また、喘息に合併しやすい関連疾患の治療薬についても、幅広く説明されています。自分が今どのような薬を使っているかということだけでなく、それ以外にどんな治療薬の選択肢があるのかも、一目で分かるようになっていきます。一方、医療の提供側にとっても、患者さん

**指導、監査についてのご意見をお寄せください**

最近の個別指導は、たいへん厳しくなつたと言われています。石川県保険医協会では、指導、監査に関する実態把握につとめ、改善を求める会員の皆さまのご意見を広く集めたいと考えています。どしどしご意見をお寄せください。

国際シンポジウム

# 戦争と医の倫理

—ドイツと日本の検証史の比較—

International symposium "War and Medical Ethics" — comparison of German and Japanese historical investigations of Medical war-crimes in the post-war era

日時 2011年4月9日(土) 午後3時~7時

会場 東京大学鉄門記念講堂 (医学部教育棟14階)  
東京都文京区本郷7-3-1 (本郷キャンパス内)

特別講演 午後3時~4時  
演者/日野原 重明氏 (聖路加国際病院理事長)  
演題/「オスラーの戦争と平和に対する考え方」

国際シンポジウム 午後4時~7時  
テーマ/「戦争と医の倫理」  
—ドイツと日本の検証史の比較—

パネリスト/ **ドイツ** Till Bastian氏  
医師、作家、平和活動家、郡会議員。  
著書「恐ろしい医師たち—ナチ時代の医師の犯罪」など

**日本** 刈田 啓史郎氏  
医学者、15年戦争と日本の医学医療研究会幹事長、  
元東北大学教授

座長/ 小島 莊明氏 (東京大学名誉教授)  
小俣 和一郎氏 (上野メンタルクリニック院長)

主催・連絡先/ 「戦争と医の倫理」の検証を進める会

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-5-5 (新宿農協会館6階)  
全国保険医団体連合会 内  
TEL 03-3375-5121 FAX 03-3375-1862  
URL <http://AVIC.doc-net.or.jp>



パネル展示 「戦争と医の倫理」も開催・ビデオも放映

## 医学・医療に関わる倫理について考える集会

# ~人体の不思議展開催中止運動をきっかけとして~ …京都で開催…

理事 斉藤 典才 (金沢市・外科)



石川の取り組みを報告する斉藤典才理事

人体の不思議展について考えるための集会在二月二十日、京都において開かれ、私と事務局の神田さんが参加した。  
シンポジウムの内容は以下の通り。参加者は六十四人であった。  
報告は、「京都展開催中止運動について」人体の不思議展を考える京都ネットワークより「をテーマにして十分ほど報告を行っ

た。小笠原伸児氏(弁護士・京都法律事務所)が、講演は「人体の商品化と人間の尊厳」人体の不思議展反対運動をきっかけに考える」をテーマに末永恵子氏(福島県立医科大学講師)が担当された。  
このあと、私は「石川県での人体の不思議展に反対する活動を振り返る」と題して十分ほど報告を行っ

「数独」の解答  
9 18で、答えは「17」  
(問題9面)

4	3	9	7	2	5	1	8	6
2	8	1	4	6	9	5	7	3
6	7	5	3	8	1	2	4	9
7	1	4	6	5	2	9	3	8
3	6	2	9	7	8	4	5	1
5	9	8	1	3	4	6	2	7
9	4	3	5	1	7	8	6	2
1	2	7	8	4	6	3	9	5
8	5	6	2	9	3	7	1	4

囲碁解答  
黒1の切り込みから3と打つのが好手順。白4に黒5、7で白死す。黒1ですぐに3は白で白死す。白2で5なら黒口で白死す。黒3で5は白3で白死す。  
(問題は10面にあります)  
(7は5のところ)

将棋解答  
▲2四飛△3三玉▲5一角△3二玉▲4二角成△同玉▲2二飛成△4一玉▲4二角成まで9手詰。  
(解説)▲2四飛で△3三玉と追い、次の▲5一角から▲4二角成が好手順で、▲2二飛成の両玉手でピッタリ決まる。  
(問題は10面にあります)

# 2010年版 今日からできる 歯科訪問診療の手引き

よりよい介護社会のために

ご希望の会員には 1冊無料で差し上げます。(2冊目からは有料)



◆体裁 A4判 80頁  
◆価格 1,500円  
◆発行所 全国保険医団体連合会  
●ご注文は…石川県保険医協会まで  
電話 076-222-5373/FAX 076-231-5156

# 介護福祉士会の研修会で 小島理事が講演

——口腔ケアの高い関心に答えて——

2月18日(金)午後7時より、石川県社会福祉会館において石川県介護福祉士会金沢支部の研修会が開かれました。保険医協会の小島登理事が講師に招かれ、介護現場で働く人々を対象に「口腔ケアを考える」と題し、①要介護者の歯肉や舌の状態、口臭、口腔乾燥等の実際、②口腔内・嚥下の評価方法。さらに上記に対する口腔ケアリハビリについて、③口から食べるための介助、支援の在り方、大きくこの3点について説明されました。



「口腔ケアを考える」をテーマに小島理事が講演して開かれた石川県介護福祉士会の研修会 (2月18日、社会福祉会館)

参加者55人は真剣な面持ちで講師の話に耳を傾け、講演終了後の質疑応答の時間も活発な議論が繰り広げられました。

「介護職員による医療行為」緩和が進む中、現場で働く介護福祉士のみなさんの口腔ケア(口腔清潔に止まらず全身状態にも大きく関係のある)に対する関心の高さを伺うことができました。

このような機会が一つでも増えればよいな、と感じました。以下、参加者からの感想の一部を紹介します。(取材：事務局)

- 口の健康が身体の健康につながっている。口は健康のバロメーターということを経験から視覚的に学ぶことができて大変よかった。(50代、会員女性)
- 口をあけていただく時、唇が痛くないように、心地よいようにすることが大切ということがよくわかった。できればもう少し歯科衛生士さんがされている実践的なお話も聞きたかった。(20代、会員女性)
- 舌の表と裏を見るべし!は、今までケアをしていても見ていなかったの、これからのケアに生かれます。ありがとうございました。(40代、会員女性)

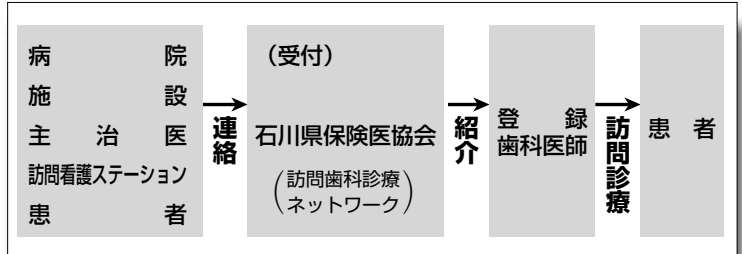
# 訪問歯科診療 ネットワークのご案内

歯科の訪問診療をご利用下さい。

歯科訪問診療に対する社会的要望の高まりや歯科医師としての責務を考え、石川県保険医協会歯科部は医科会員の協力のもとに1996年7月に県内では初となる「歯科の訪問診療システム」を立ち上げました。その活動は着実に成果を積み上げ、現在では140件を超えるに至っています。

このネットワークをさらに充実、継続したいと思っておりますが、それには医療・介護関係者の理解と協力が欠かせません。う蝕や歯周病、義歯の不具合、口臭、口腔乾燥症などで患者さんが我慢されたり、遠慮されることがないように、ご協力をお願いいたします。

歯科の訪問診療をご希望の方は、保険医協会にご相談ください。



### 病院・施設・訪問看護ステーション等の皆様へ

- 患者さんに「訪問歯科診療ネットワーク」の存在をお知らせ下さい。
- 患者さんにかわって、ネットワークへの依頼をお願いします。

### 歯科会員の皆様へ

- ネットワークへの登録をお願いします。登録をご希望の先生は保険医協会までご連絡ください。

石川県保険医協会 / TEL 076-222-5373 FAX 076-231-5156  
〒920-0902 金沢市尾張町2丁目8番23号(太陽生命金沢ビル8F)

割安な掛金で  
大きな保障

働き盛りの先生にお勧めします!

# グループ保険

5/16(月)から  
普及開始

会員同士が支えあう生命保険です

**保障例** 38歳の男性の場合:月払概算掛金5,960円で4,000万円の保障  
38歳の女性の場合:月払概算掛金4,600円で4,000万円の保障

■普及期間 2011年5月16日(月)～6月17日(金)

■グループ保険の主な特長

- 割安な掛金で大きな保障
- 保険金の受取方法が選択可能(一時金または年金)
- 1年更新で、毎年保険金の見直しが可能
- 剰余金があれば配当金として還元
- 告知書扱いで手続きは簡単

■死亡・高度障害保険金額 会員は4,000万円、配偶者は1,000万円、子どもは400万円まで加入できます

■加入資格 保険医協会会員で、申込日現在、健康で正常に就業している65歳6ヵ月までの方(配偶者・子どもも併せて加入できます)

■更新日 2011年8月1日/掛金の振替は7月25日(月)から開始

○キャンペーン期間中は、太陽生命・富国生命・明治安田生命の担当者が会員のみなさまを訪問させていただきます。ご面談くださいますようお願い申し上げます。

○お問合せは…石川県保険医協会まで

電話: 076-222-5373/FAX: 076-231-5156 ※詳細につきましてはパンフレットをご確認ください。

服部真理の (金沢市・産業医療科)



第15回 ワクチンによる感染症対策

感染症に対する公衆衛生対策は、①有害感染源を発生・蔓延させない、②感染経路を制御する、③人間が発症・重症化しにくい環境を作る、に分けられます。

ワクチンの効果と公費接種

ワクチンの公費定期接種と副反応に対する公的補償は、天然痘根絶や日本でのポリオ制圧など、大きな成果を生みました。

多くの病原体は、抗体を作る際に利用可能な多くのタンパク質抗原とその遺伝子を持つています。ワクチンの効果は、接種された抗原に対して、個体内で産生される液性免疫(抗体)や細胞性免疫の種類と量によって左右(決定)されます。

ワクチンの種類と効果

ワクチンは大きく分けて、弱毒生ワクチンと不活化ワクチンがあります。自然の遺伝子変異を利用して作られた弱毒株の生ワクチンは、接種者の生体内で増殖するため、免疫を刺激する効果が高く持続し、流行や発症を防ぐ効果が期待できます。

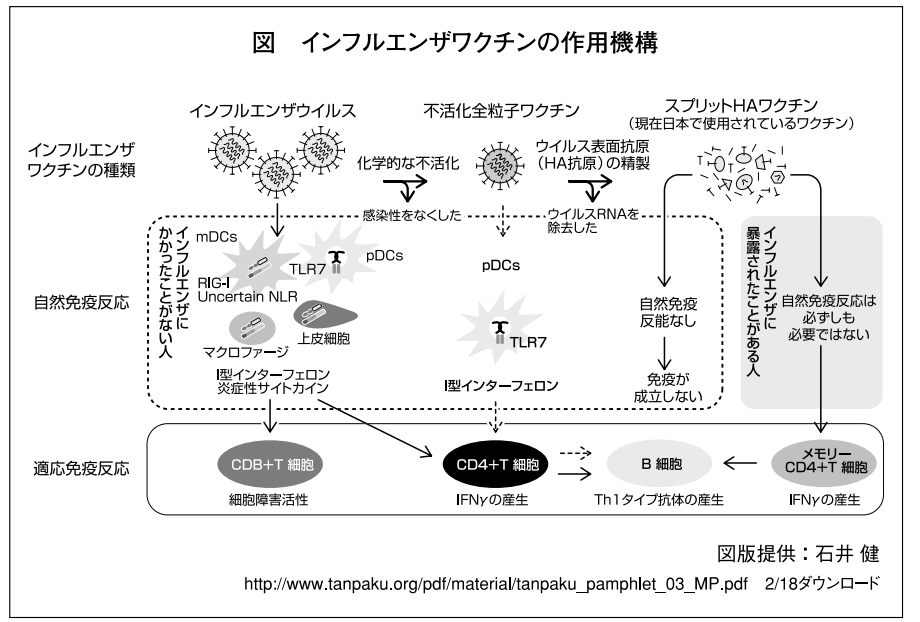
おたふくかぜ、水痘などのワクチンです。不活化ワクチンは体内で増殖しないよう薬品などで処理してあるため、発症する危険性はありませんが、免疫の効果が弱く、持続期間も短いのが特徴です。

ワクチン」の二種類があります。全粒子ワクチンは、病原体が持つ多彩な抗原に加えて、自然免疫の「三様受容体刺激作用」もあり、ある程度、発症予防効果が期待できます。

インフルエンザワクチンの作用機構

インフルエンザワクチンには以前は不活化全粒子ワクチンでしたが、副反応が多かったため、現在は成分ワクチンです。現在のインフルエンザ成分ワクチンは感染未経験者の発症予防効果はなく、重症化防止や既感染者へのブースター効果が期待されています。

アジュバントと粘膜ワクチン アジュバントは塩化アルミニウムやエマルジョンなど、抗原とともに投与することにより、抗原に対する免疫反応を増進させる物質で、百日咳、ジフテリア、破傷風、B型肝炎、肺炎球菌やインフルエンザ(海外製)などに使用されています。



ワクチンの副反応と利益相反 生ワクチンは体内で増殖するため、副反応(副作用)を起こす危険性が不活化ワクチンより高く、元の感染症を発症したり、ポリオ弱毒生ワクチンのように、接種者から他人に感染させる事例もあります。

コラム 横断研究とコホート研究
多くの研究は、ある時点だけの情報から病気の頻度や検査の値などと各要因との関連を研究する「横断研究」です。「横断研究」からは病気や検査値と各要因の関連の強さがわかるだけで、原因と結果という時間的因果関係には言及できません。

ポート(二〇一一年二月、http://famkyo.com/documents/healthranger/VaccineReport-JPN.pdf)は、種々のワクチンを接種した子供のぜんそく罹患率が二二〇%増、男児でADHD(注意欠陥/多動性障害)罹患率が三二七%増、神経疾患罹患率が一八五%増、自閉症罹患率が一四六%増と広範な副反応発生の可能性を指摘し、安易なワクチン推進に警告を發しています。

# 複眼的に思索する 読書教室 その30

## ○テーマ—デフレ、不況の経済に対する新しい視点

喜多 徹(野々市町・内科)

長引く不況とデフレの日本。多くの経済学者や評論家は、経済成長や財政出動などが、デフレ脱却、不況克服の処方箋と主張するが、これに正面から異議を唱える論考が「新書版」として出版され話題を呼んでいる。今回はそれらの作品を取りあげ、経済の問題を考えてみたい。

### ●●●●●●●●●●【読んだ本】●●●●●●●●●●



①金融大崩壊 「アメリカ金融帝国」の終焉  
●著者：水野和夫(著)  
●出版：NHK 出版生活人新書 (2008年12月初版)



②超マクロ展望 世界経済の事実  
●著者：水野和夫、萱野稔人(著)  
●出版：集英社新書 (2010年11月初版)



③デフレの正体 —経済は「人口の波」で動く  
●著者：藻谷浩介(著)  
●出版：角川 one テーマ (2010年6月初版)

### ①金融大崩壊「アメリカ金融帝国」の終焉

#### ②超マクロ展望 世界経済の事実

いずれの著作も水野和夫氏の資本主義についての論考がメインテーマであるが、①で提起した、今日の資本主義の危機を②で、哲学者萱野稔人氏との対談により深く掘り下げている。この2冊をまとめて考察してみる。

水野氏は、元三菱UFJ証券チーフエコノミストで現在内閣審議官である。水野氏は一般的な経済学者と違い、16世紀から欧州で始まる資本主義の歴史を分析し、2008年のリーマンショックに至るアメリカ金融崩壊の事情より、この危機は、500年続いた資本主義はじまって以来の最大の危機と分析。資本主義成立の条件である、国家・国民・資本の三者連合体制が、サブプライムローンと新自由主義により、断ち切れた状態と断じた。

しかもグローバル経済下では、日米経済は一体化しており、米国投資銀行株式会社と表裏一体の日本輸出株式会社はまともに荒波を受け、深刻な不況・デフレの状況に至ったと結論づける。

②では、さらに哲学者萱野稔人との対談を通じ、資本主義経済を超マクロ的に俯瞰し、今日の経済問題の深層を探ろうと試みる。こちらはエキサイティングで、「なるほどなあ」と思われる事実も次々でてくるが、一部を紹介すると、元々先進国は資源国から資源を安く輸入して付加価値を付

け、高く売って大きな収益を得ていたが、オイルショック以後、資源価格の高騰で実物経済では成り立たなくなり、今度は金融で利益を上げようとしたが、これもリーマンショックで破綻した。資本主義500年の歴史を振り返るに、覇権を握った国が実物経済で儲け、それが困難になると金融経済で儲けるが、それも失敗すると新たな覇権を握った国が、同様の経済運営で儲けようとする繰り返しであった。16世紀のイタリア都市国家から、オランダ、イギリス、アメリカと覇権国家が交代していった歴史である。しかし今、アメリカが破綻したがそれに変わる覇権国家は現れず(むしろ現中国も覇権を握っていない)、この現状から資本主義誕生以来の危機と断じている。

また、イラク戦争をアメリカが始めた動機は、「イラクの大量破壊兵器取得説」は否定され、アメリカによるイラクの「石油資源略奪説」が有力だが、これは真実ではなく、フセインが原油取り引きをドル建てからユーロ建てに替えようとしたことが、アメリカをしてドルの基軸通貨制が脅かされることに危機感を抱かせたのが本当の原因と興味深く解説する。

今後の日本の進路であるが、量的緩和や成長路線一本槍ではデフレ・不況の解決にならず、金融経済化もかえって危機をより深刻化させてしまう。低成長を前提とした社会設計に進んでいかなければならない。萱野氏は環境対策つまり環境対策技術の産業化とか、環境規制が特定の技術に市場価値を与えることなど、自由化より規制をとった提案をしているが、今後の解決への処方箋については、やや抽象的な提案に終わっている。

### ③デフレの正体 —経済は「人口の波」で動く

経済誌『週刊ダイヤモンド』で、昨年度経済書ナンバーワンになった一冊。結論を手短に言えば、日本の不況、デフレの原因は景気の変動ではなく生産年齢の減少(高齢者の激増)であると主張する。実際に全国で消費も所得も伸びているのは、生産年齢人口が伸びている沖縄県だけという事実を指摘している。

一方でまた本書は、ふだん気がつかない事実とか誤解も、いくつか資料を駆使して挙げている。例えば経済発展で日本の脅威とされている中国、台湾、韓国も、それらが栄えれば栄えるほど、対日貿易は赤字が増大する。シンガポールなど毎年2兆円程日本に貢いでいる。一方日本が赤字なのは、フランス、イタリア、スイスなど。これらの国は「ブランド力」で勝っている。ここに日本経済の未来対応のヒントがあると提言している。

結論として、日本の人口減少という問題は避けられないが、解決策として、高齢富裕層から若者への所得移転、女性労働力の活用、観光収入の増加などを挙げている。

多くのマクロ経済学者・評論家の通説を打ち破った意義はあると思う。なお本書は、全国で行われた講演をベースにしており、読みやすい文章とは言えない点が惜しい。

今回の3冊から感じることは、長い不況、デフレの状態が続き、主流派と言われる経済学者の通説では、実体を的確に説明できなくなったことが挙げられ、実際この3冊は、発刊されると、予想外に高い評価を得ているのである。もちろん水野氏や萱野氏、藻谷氏の説ですべて説明できるとは思われないが、不況・デフレで苦しんでいる日本の現状では、新鮮さはある。

結局、今、資本主義経済は、特に先進国では大きな曲がり角に直面し、さらに日本では、人口の高齢化が重層的に作用して未曾有の不況・デフレに喘いでいると言えると思う。

それにしても、保団連が研究委託している研究会が、この時期に「福祉国家構想」を提案するという。その構想自体は画期的なものと思うが、このような経済状況において、無茶な浮き世離れの暴論と批判されるかも知れない。が、一方で、今はまさに国の在り方、ポスト資本主義への重要な大転換との国民の認識が高まれば、実現のチャンスとも言える。

今回の作品は、経済と国、国民の在り方、お金と幸福についてなどを考える上で、示唆に富む内容である。特に水野氏と萱野氏との対談本は刺激的な一冊と感じた。ご一読をお勧めする。



訪問診療のエピソード・その④

### 介護者諸相(3)

## 介護者、選手交代

大川 義弘(金沢市・内科)

保田四郎(仮名)さんは八十二歳で亡くなられましたが、十一年間、訪問診療に行っていました。その長年在宅療養中に、介護者が選手交代したお話です。

保田さんは、脳梗塞を起こす前は、でっぴりと太っていて、座ると突き出たおなかにお銚子を何本も乗せることができたそうです。宴会があると上半身裸になり、自分のおなかにお銚子を乗せてよく飲んでいたら介護者の妻が話していました。その話を聞きながら、保田さんはそうだったと

でそう思ったかといえ、いままで介護は姑にまかせっきりであったこと、家の食堂があることなどから、とてもお嫁さんには介護が無理だと感じていたからです。ところが、保田さんを残して亡くなった姑は、おそらく後ろ髪を引かれるような思いでいっばいであつただろう、安心して成仏してもらうためには保田さんの介護を引き受けるべきと考えたのか、お嫁さんが「私が介護します」ときっぱりと宣言したのでした。

その後、お嫁さんの介護を受けながら、進行胃がんの合併と、低温火傷からの下肢の壊死などを併発しながらも、在宅で最期まで療養できました。貧血が進行し、在宅で輸血をした当院での一例目ともなりました。保田さんが亡くなったときに息子さんから、ぜひ中陰に来てくれといわれた方で亡くなった方は、か

その後の、お嫁さんの介護を受けながら、進行胃がんの合併と、低温火傷からの下肢の壊死などを併発しながらも、在宅で最期まで療養できました。貧血が進行し、在宅で輸血をした当院での一例目ともなりました。保田さんが亡くなったときに息子さんから、ぜひ中陰に来てくれといわれた方で亡くなった方は、か

その妻がある日、心筋梗塞で急死しました。その時はとりあえず保田さんにシヨートステイに入ってもらいましたが、私たちの頭に思い浮かんだのは、保田さんはこれで在宅療養は終わり、施設入居になるだろうということでした。何



た。

## 新春社会保障講演会 渡辺 治氏から聞く

### 現代日本の社会福祉・社会保障をめぐる情勢と私たちの課題

事務局 小野 栄子

2月6日、石川県社会福祉会館大ホールで、渡辺治氏(一橋大学名誉教授)を講師に迎えて新春社会保障講演会が開催された。保険医協会も構成団体となった渡辺治氏講演会開催実行委員会が主催し、160人が参加した。

渡辺氏は、民主党の特徴と現在の菅政権について分析し、「現代日本の社会福祉・社会保障をめぐる情勢と私たちの課題」について講演した。以下に、講演要旨をまとめる。



講師の渡辺治氏

保守政党として出発しながら、子ども手当や高校授業料無償化、後期高齢者医療制度の廃止など、左派的政策を打ち出した小沢・鳩山民主党。その後大きく右傾化した菅政権。右から左へ、左から右へと迷走する民主党は一体何者なのか。講師の渡辺氏はこれを明快に解説する。

そもそも民主党は、地方へのバラマキ政治から脱却できない自民党に愛想をつかした大都市部中間層の支持を得て、大企業本位の経済改革を行うことを目的とする、構造改革推進派の保守政党であった。

しかし、構造改革によって作り出された貧困と格差の広がり、反構造改革の運動の高まりを受け、民主党は大きく変貌する。「構造改革が生活

を破壊する」としてマニフェストを修正し、反構造改革派の支持を集めていった。その結果、2009年の衆議院選挙で圧勝したのである。

この勝利は、民主党の従来の支持基盤であった構造改革推進派と、新しい支持者の反構造改革派が呉越同舟の形で民主党支持に合流したためであったが、「右と左」の二面性を持つがゆえに、普天間基地移転をはじめとする各政策で揺れに揺れ、結局は支持者が離反していくことになった。

では、2010年の参院選の敗北にもかかわらず、菅政権がまだ存続しているのはなぜか。それは、菅政権がアメリカと財界の日米回帰・構造改革復帰に向けた熱い期待を受けて誕生したからである。財界とマスコミの全面支援のもとで、菅政権は構造改革路線を強化し、自民党でもなしえなかった「社会保障と税の一体改革」を推し進めようとしている。

菅政権の構造改革の目玉は、地域主権改革、新たな社会保障費抑制策、税制一体改革である。「地域主権改革」とは、国のナショナルミニマムの責任を縮小させることに他ならない。憲法25条の具体化のために規定された、様々な義務付けや規制を廃止して、地方に構造改革を担わせる。国の責任は縮小され、地方の財源規模いかにによって社会保障制度が改悪されていくのは目に見えている。

また、後期高齢者医療制度に替わる新医療保険制度の狙いは、75歳以上の高齢者を国保・健保に戻すが、後期高齢者医療制度の医療費抑制の仕組み(医療費と保険料の連動)を残し、保険制度の運営を都道府県あるいは広域連合に委ねることにある。これが具体化されれば、公的医療保険の縮小と混合診療拡大、医療の市場化への流れが加速して、現物給付の原則が壊されることになるだろう。

さらに、財界とマスコミの圧力により、消費税増税を実現するための大連立へと政権が再編されることが予測される。

では、われわれは構造改革にどう立ち向かうべきか。渡辺氏は、現状に見合った機敏かつ具体的な対案を提起しなければならないと指摘する。社会保障を充実させるのはよいが財源はどうする、法人税を引き上げたら日本経済はどうなる、日米同盟をなくしたら中国や北朝鮮の問題をどうする。これらの問いに対して、国民が納得のいく構造改革の対抗軸を打ち出していかなければならないのである。

対抗軸となる新しい構想は、渡辺氏らによって、まもなく提示されようとしている。それは、大企業本位の新自由主義を規制し、憲法9条・25条を具体化した、「新しい福祉国家構想」である。大企業の経済発展、冷戦構造を前提に形成された旧来の福祉国家とは異なる。構想の柱は、第一に憲法25条を実現する社会保障制度と雇用保障の仕組み、第二に消費税を引き上げなくてもよい安定財源の確保、第三に大企業本位ではない経済成長政策、第四に福祉国家型の真の地方自治と民主的国家、第五に日米安保体制のない日本の安全とアジアの平和をつくること。この五つの柱の実現を目標に、「社会保障憲章」と「社会保障基本法」づくりがすすめられている。

「新しい福祉国家構想」は、人権保障を基本に据えて研究してきた研究者や活動家たちの叡智の結晶であり、保険医運動の強力なバックボーンになるだろう。大いにマスコミに取り上げられ、国民全体で議論が交わされることを期待したい。



解説 発達障害 [6回シリーズ]



第5回 子ども虐待

辻 隆範(金沢市・小児科)

最近、テレビ、新聞、インターネット上などで連日数多く報道されている、子どもたちへの虐待のニュースを目にして、心を痛めている方も多いのではないのでしょうか。

一般の方はもちろんですが、教育関係者や医療関係者など、特に子どもに触れ合う機会の多い職種の人たちは、日ごろから虐待を見逃さない視点を持つことが大切です。それには、世の中にはどんな虐待事例があるのかをあらかじめ理解しておくことも非常に大切だと思います。しかし、今回取り上げるのは、虐待内容の具体的な検証例ではなく、過去に虐待を受けた子どもたちが、後年どんな発達過程をたどるかについてのお話です。

人間は幼少児の成長の過程において、絶対的な安心を与えてくれる養育者(多くの人にとっては母親)を必要とします。この母親の膝の上(「安全基地」と呼びます)を出発点として、子どもたちは、個々の成長に応じて探索の範囲を広げて行きます。

探索は、好奇心旺盛な人間という種の本能に由来する行動の一つですが、この冒険心を背後で支えているのが、「帰るところ(安全基地)がある」という安心感であると言えます。また、不安な時に泣きながら舞い戻ると、必ず暖かく受け止めてくれる母(養育者)がこの世に存在するという事実は、子ども

ものの中に、最も基本的な「社会への肯定感」をも育むようです。

では、絶対的な安心感を与えるべき養育者が子どもたちを虐待し続けた場合、どういった弊害が起るのでしょうか。

特に、継続的に虐待を受けていた子どもたちは、たとえ命が助かり、見た目の傷が癒えたとしても、他者を信頼する力を育むことができなかった代償は大きく、年月を経過した後でも、他者との良好な関係を築くことが非常に不得手となり、社会生活の上



で大変苦しむこととなります。こういった状態を、近年では「反応性愛着障害」という発達障害の一つとして捉えるようになりました。

具体的には、大きく分けて次の2つのパターンを呈するようになります。

①人を信頼できない。感情を表に出せず、他者とコミュニケーションが取れない。極端に内にもってしまふなど、一見、自閉症のように見えるタイプ。

②異常に人懐っこく、他者にまとわりつく。落ち着きがない。授業中座ってられない。非社会的行動をとるなど、一見、注意欠陥多動障害(ADHD)のように見えるタイプ。

また、これに悲惨な体験から来る心的外傷の影響も加わって、解離症状や抑鬱症状などの重度の精神症状を来すこともあります。

さらには、虐待を受けて心に傷を残したまま育った子どもたちが、成人して親になった時に自分の子どもをも虐待してしまう、いわゆる「負の連鎖」を生じやすいという事実も、近年良く知られています。

当然ながら、今現在虐待を受けている子どもたちを早急に見つけて救い出すことは最優先事項であると言えますが、救い出された子どもたちに対して、まずは安心できる環境を与えた上で、心の傷を癒すために、どのように彼らの成長を見守っていくかを考えることもまた、大人たちにとっての重要な仕事なのです。

また、子どもたちを虐待していた養育者を「悪魔」とか「人でなし」と罵るのは簡単ですが、彼らがそのような荒んだ精神状態にならざるを得なかった背景を社会全体として理解しようとする努力も、さらなる被害者を生み出さないためには大切なのではないかと思います。



社長の鹿野頼宣さん(奥・右)と杜氏の農口尚彦さん(奥・左)から、銘酒「常きげん」造りについて、詳しくお話をお聞きした



工場内を見学する参加者



聞き酒をする参加者

二月二十日、第四回酒造見学会が開催されました。当日は晴天に恵まれて、白山系(山系)の山々も白銀で美しく、良い一日でした。十九人の参加者は、楽しい一日を過ごすことができました。思い出を綴ってみます。

加賀市八日市町にある鹿野酒造は一八一九年に創業され、「常きげん」という酒を造っています。「常きげん」とは、酒を飲んだ人たちの幸せが、いつまでも続くことに由来しているそうです。社長の鹿野頼宣さんのご案内による酒蔵見学の後は、座敷に案内され、杜氏の農口尚彦さんのお話を伺いました。農口さんは、米の旨味をいかに引き出すかに苦労していると言っていました。天候により酒米の味が変わるので、酒の味も変わります。酒造りとは、毎回真剣に取り組みむべき奥深い仕事であり、秘伝のちなみに、秘伝の山廃仕込が得意技です。この企画は、参加者から好評で、次回二年後(診療報酬改定のない年の二月)もぜひ参加したいとの声がありました。次回、能登の方面で企画できたらよいと思っております。よい酒造を紹介していただけると幸いです。ご紹介いただいたら、ぜひ、ご連絡ください。幸いです。

2011年・冬の文化企画

鹿野酒造&栗津温泉を訪ねて

帯刀 裕之(小松市・内科)

二月二十日、第四回酒造見学会が開催されました。当日は晴天に恵まれて、白山系(山系)の山々も白銀で美しく、良い一日でした。十九人の参加者は、楽しい一日を過ごすことができました。思い出を綴ってみます。

SUDOKU

Sudoku grid with numbers and empty cells.

数独

二重枠(2つあります)に入った数字の合計はいくつになるでしょう。

【ルール】

- ①空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。
②タテ列(9列あります)、ヨコ列(9列あります)、太線で囲まれた3x3のブロック(それぞれ9マスあるブロックが9つあります)のどれにも1から9までの数字が1つずつ入ります。(答え4面)

パズル制作/ニコリ

会員リレーエッセー

◆◆139◆◆

「原子爆弾被爆者指定医療機関等 医師研究会」の報告

坂本 茂夫 (金沢市・内科)

二月四日、長崎市で右記研究会が開かれ、城北病院は原爆被爆者医療機関として登録されているため、私が代表して参加することになりました。

原爆のエネルギーの五〇％は爆風、熱線は三五％、放射線は一五％だそうです。そのうちの放射線が問題となるわけですが、胸部CTの被爆量が六・九ミリシーベルトで、長崎爆心地から二・八五キロ、胸部X線写真(集団検診)の被爆量が〇・〇五ミリシーベルトで爆心地から四キロに相当するそうです。以上を考えると原爆症認定の際に、「被爆地が爆心地から三・五キロ以内」としているのは、科学的根拠があるわけではなく、政治的、情動的な配慮であろうと話されました。

在二十二万八千人。被爆者と認定されると、被爆者援護法による各種の給付がされます。また、健康診断や精密検査も無料で受けることができ、医療費は無料、健康管理手当(原爆による病気がある場合、毎月三万三千八百円)、現在十九万六千人が受給、医療特別手当(原爆症が認定されている場合、毎月十三万七千四百三十円で現在六千四百人が受給)を受けることができます。

原爆症の認定には厳密な審査がありますが、申請を却下されても、裁判を起こせば現状は全部勝訴となっており、そのような制度は制度としてどうなのかという議論もあります。科学的根拠と認定制度、および裁判の結果には、かなり乖離があるということです。

被爆者腫瘍病理学研究の現状についても長崎大学から報告がありました。被爆者のそれぞれの推定被爆量、死因、死亡年齢、切除標本は、放射線影響研究所で登録、管理されており、被爆者腫瘍の病理を研究することにより、その知見を被爆者以外の普通の人の癌の早期発見に役立てないかというような研究がされているようでした。被爆者では被爆後何十年もたったあとでも、遺伝子が非常に不安定で、破壊、修復がより多く行われている(DNA損傷応答の亢進)ということが分かっており、DNA不安定性を免疫染色で可視化することにより、例えばHPVによる癌化(子宮頸がん)の早期発見に役立てるのではないかと考えられているようです。

原爆が落ちたという事実はいまさら変えることはできませんが、何か、放射線の影響を検討するため原爆を落とすのではないかと考えてしまうような研究内容でした。

河野先生ご夫妻 飛鳥IIで世界を行く 104日間の世界一周を終えて

河野 晃(金沢市・小児科)

二〇〇九年七月二十二日、皆既日食を観測した後、北硫黄島を後方に見て、鳥島を経由して一路横浜に向かいました。



北硫黄島を後に一路横浜へ向かう海と空と雲は明るい南太平洋の景観

二〇〇九年七月二十二日、皆既日食を観測した後、北硫黄島を後方に見て、鳥島を経由して一路横浜に向かいました。過酷な百四十三日間の無人島生活の後、アホウドリの卵を獲るために鳥島に接近した米国捕鯨船ジョン・ハラウンド号に救助されました。同船のホイトフイルド船長は、万次郎を特に気に入り、マサチューセッツ州の自宅へ家族同様に迎え入れて学校に通わせ、英語、数学、測量、航海術、造船技術などの教育を受けさせました。

その後、捕鯨船に乗り組むなどしましたが、一八五一年、琉球経由で故郷の土佐に帰ります。幕府から直参という前例のない待遇で召し出され、一八六〇年に咸臨丸に通訳として乗り組んで渡米した経緯が話されました。また、ヘボン医師の横浜



鳥島の横を通過。今は無人島になっている。本土に近くなると梅雨空が濃厚になる

また、ヘボン医師の横浜請う人々が多く集まりました。当時の日本人が礼儀正しく、識字率が高く、向学心が強いことに驚いたそうです。ヘボン塾は評判が高く、その後ヘボン医師の仲人類の歴史の一端を見てき日まで。アディオス!

原稿募集中 趣味や旅行記、医療・福祉に関する平和、環境問題についてなど、会員寄稿をお待ちしています。事務局の杉野までご連絡ください。076(222)5673

学、女子塾はフェリス女学校へと発展させました。ヘボン医師は「強欲な儲けに走るな、強欲だけでは幸福にはなれない」と、強く論じたそうです。ヘボン医師は、米国長老教会に所属していました。多数の移民が流入し、南北戦争に苦しみ、ゴールドラッシュに沸く、強欲と混乱に満ちた当時の米国社会に思いを馳せての教えだったのでしょうか。

碁 初級編

碁 初級編 出題 九段 石榑郁郎 黒先 8分で1、2級以上 (ヒント) 黒1、3の好手順で白の眼形を奪います。 (解答は4面にあります)

将棋 初級編

将棋 初級編 出題 九段 西村一義 持駒 飛角 (ヒント) 飛車と角のうまい活用で……。5分で1級 (解答は4面にあります)